

テーマ「白岡市コミュニティセンターの利用促進に必要なことを考える」

Aグループ（渡部副会長、稲垣委員、青木委員、西村委員）

施設面

- ・トイレの洋式化を進めてほしい。
- ・カラオケができる設備が必要（集客のためには必要）
- ・印刷室が狭い（綴じ込みなどができる机があると良い。）
- ・談話室の段差が気になる（バリアフリー）
- ・駐車場増設していただきたい
- ・調理室 ガスではなく、電気 危ないので 電子レンジももう少しあると良い
- ・コミセンの場所が分かりにくい 入口が分からない

広報活動

- ・管理運営を見直す 市民主体を考える
- ・喫茶コーナーを設置できると良い
- ・利用のしかたが市民が分かっていない 情報が行き届いていない
- ・コミセンまでのアクセス・バス（高齢の方） 手段がない方など
- ・ソフト面でもコミセンの広報活動を広げる仕掛けが必要

管理・運営

- ・認定団体などは利用料金が割引で利用できるとか
- ・利用規則やルールなど、もっとたくさん情報を出してほしい
- ・コミセンならではの活動を考える（飲食ができる）
- ・予約の取り方が分からない（一般の方）
- ・子どもとシニアの方が共同でできる活動（和室利用を上げるためにも） 定期的に将棋、茶道、碁
- ・和室の利用率は？ 低い場合は、他の利用方法もあり？

Bグループ（内山会長、中島委員、江原委員）

情報の活性化

- ・活動リストを作成する
- ・コミュニティ活動リストを作成する
- ・コミセンだよりを毎月発行する
- ・アクセスを考える
- ・利便性を考える
- ・空家となっている家を告知 知らせる
- ・地域で空地となっている場所を周知する

現状のスペース等の改善

- ・各団体のロッカーが必要
- ・階段の手すりが必要
- ・避難経路を分かりやすくする
- ・談話室等にバリアフリーを考える
- ・照明が暗いように感じます（高齢者が多い時）
- ・A E Dの場所を目立つように設置
- ・印刷室にハシゴ、掃除機が置いてあるが、場所を移す
- ・各地で行われているユニークなまつりの写真パネル
- ・赤ちゃんの駅を充実させる
- ・コミセンにある現状の設備・備品は積極的に活用する
- ・印刷室の場所が狭い テーブル必要
- ・コミセンにある現状の設備は積極的に活用する

備品

- ・囲碁・将棋セット、オセロゲーム
- ・図書（自治体のまちづくり状況、行政学を専門としている先生の本）

活性化策

- ・地域別の運動会を行う ソフトボール、卓球大会）

談話スペース

- ・ コーヒー、茶のサービス
- ・ カフェスタイルの場所がほしい
- ・ 使用可能時間帯では、いつでも飲み物、食べ物が調達可能

ルール

- ・ 開館時間をフレキシブルにする
- ・ (常時) 使える時間帯では運営にたずさわる人がいる
- ・ 運営に当たる団体の育成が必要

管理体制

- ・ 市民活動の拠点となる具体的なスペースがほしい（いつでも、だれでも、使えて歓談できる。飲み物、食べ物もある。）
- ・ 市民が拠点に来て気づかいなく使えるスペースとなること